

# 岡山連携中枢都市圏 令和2年度の 施策の取組状況

令和3年8月4日  
岡山市政策局政策部政策企画課



【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

①

施策	圏域全体の戦略的な産業振興に向けた仕組みの構築	事務事業	圏域経済データ等の活用	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・統計データ等を用いた地域経済分析に関する研修会の開催  (見込まれる効果) ・地域経済における特色等の分析により政策立案への活用が期待できる。  (岡山市の役割) ・研修会、担当者会議の開催、情報の収集及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・研修会、担当者会議への参加、情報の収集		・研修会の開催 基礎編と応用編の2回を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		・圏域経済等を分析していく上で、担当者のスキルアップを図る必要があり、関係市町の意見等を反映して引き続き研修内容の充実を図っていく。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	研修参加人数	—	0人 (令和2年度)	50人／年 (平成30～令和3年度)

②

施策	強みをいかした新たな産業の創出・育成	事務事業	地域産業創出・新商品開発促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・異業種交流や同業種間連携に向けた交流会、商談会等の開催 ・大学・研究機関等との連携 ・健康な暮らしをサポートするヘルスケア産業の創出・育成  (見込まれる効果) ・創業や商品開発を促進することにつながる。  (岡山市の役割) ・岡山ヘルスケア産業連携協議会の運営(事務局) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組  (連携市町の役割) ・協議会の新規会員獲得に向けた取組への協力 ・協議会事業への参加		・連携市町間と電話により取組状況等について協議を行った。		・交流会、商談会等の開催については、県内関係団体等による既存の取組を前提として、どのような独自の有効な取組ができるか検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	岡山ヘルスケア産業連携協議会の会員数	85者 (平成28年度)	155者 (令和2年度)	155者 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

③

施策	安定した雇用の創出と人材の確保	事務事業	企業立地・支援
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	
(事業内容) ・誘致対象企業の労働力確保に係る相互支援等の市域を超えた連携による企業誘致に向けた検討 ・岡山県総合流通センターの流通業務団地としての更なる機能強化を図るための規制緩和やインフラ整備等の検討  (見込まれる効果) ・雇用の確保につながる。 ・企業活動環境の向上につながる。  (岡山市の役割) ・会議の開催、情報の収集及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・会議への参加、情報の収集		・「企業立地・支援」担当者会議の開催 第1回：令和2年9月29日 参加市町：岡山市、赤磐市、早島町 内容：最近の企業立地支援状況(民間活力を活用した企業用地の開発等)について情報交換  第2回：令和3年3月22日 参加市町：岡山市、赤磐市、早島町 内容：土地の開発状況やR3年度の事業内容について情報交換	
		今後の課題・方向性	
		・共通する課題の洗い出し	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値
	担当者会議の回数	—	2回 (令和2年度)
			目標値
			2回／年 (令和2～3年度)

④

施策	安定した雇用の創出と人材の確保	事務事業	中小企業の経営健全化・人材確保等支援
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	
(事業内容) ・小規模企業に対するセミナーや後継者確保支援事業等の実施 ・圏域内企業による合同説明会の開催と新規学卒予定者等への参加の呼びかけ  (見込まれる効果) ・販路開拓や後継者確保等が促進される。 ・企業の人材確保につながる。  (岡山市の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・セミナーや合同説明会の開催に向けた調整		・合同企業説明会 「岡山市・瀬戸内市・備前市・真庭市合同企業説明会 就活フェスタ冬の陣」を開催 令和2年12月1日 於：岡山コンベンションセンター 参加企業数：37社(瀬戸内3、備前3、真庭2) 参加求職者数：51名  ・小規模企業向けセミナー 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
		今後の課題・方向性	
		・令和3年度に計画している合同企業説明会及び小規模企業向けセミナーに向け、企業、学生それぞれのニーズ把握及び関係団体による既存の取組との調整を図りながら、事業を実施する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値
	連携市町からの合同説明会への参加企業数	—	8社 (令和2年度)
	小規模企業向けセミナーの参加者数	—	0人／回 (令和2年度)
			目標値
			8社 (令和3年度)
			30人／回 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

⑤

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	新規需要創出・喚起促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・地域資源セミナーの開催等CLT建材をはじめとする地域資源のPR ・CLT建材の活用  (見込まれる効果) ・地域資源をいかした商品の知名度を向上させることにつながる。  (岡山市の役割) ・セミナーの開催等地域資源の魅力PRに向けた取組 ・CLT建材活用の推進  (連携市町の役割) ・地域資源の魅力PRに向けた取組みへの協力		・CLTセミナーの開催 令和2年12月22日 於：勝山文化センター(真庭市) 内容：「CLT構造見学会」を開催し、CLTの普及促進活動を実施 参加者数：50名  ・真庭市内のCLT建築物の視察・ツアー受け入れ  ・岡山県、高知県、CLT協会等と連絡調整を行いながら、CLT建築の見学会などの紹介・PRを実施  ・CLT建築物の建設	・地域資源の魅力PRとコーディネート機能を担う人材の確保に向け、セミナー内容等について検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	地域資源PRセミナー参加者数	—	476人(累計) (令和2年度)	500人(累計) (令和3年度)

⑥

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	特産農産物PR	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・生産団体等との協力を図り、県内外でのイベント等を活用した特産農産物のPR活動の実施  (見込まれる効果) ・各地域の特産農産物の知名度を向上させることができる。  (岡山市の役割) ・イベント等でのPRに向けた調整  (連携市町の役割) ・イベント等でのPRに向けた調整		・「おかやま秋の収穫祭 地産地消マルシェ2020」の開催 開催日：令和2年10月31日～11月29日 場所：参加飲食店各店舗 参加市町：岡山市 ※新型コロナウイルス感染拡大により、例年のブース出展等による開催ができなかったため、岡山市のみで実施	・地産地消マルシェにおける連携市町からの出店者の確保。  ・連携市町の特産農産物の品目や、取組方針・時期・内容等について調整しながら、連携可能な事業を検討していく。  ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から新たな手法でPR方法等の検討をしていく必要がある。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	岡山市主催の地産地消マルシェ来場者数	8,000人 (平成28年度)	0人 (令和2年度)	10,000人 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

⑦

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	食品製造業見本市共同出展	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		
(事業内容) ・首都圏で開催される食品製造業見本市への共同出展  (見込まれる効果) ・圏域のものづくり企業の一体的な情報発信や食品製造業の販路開拓・拡大につながる。  (岡山市の役割) ・見本市の全体運営及び事前調整 ・岡山市内企業の募集取りまとめ、出展事務支援 ・事業広報及びPR  (連携市町の役割) ・地域企業へ事業の周知及び募集、出展事務支援 ・見本市当日の運営業務		・「第29回グルメ&ダイニングスタイルショー春2021」への出展を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止  ・出展企業説明会の開催 令和2年12月17日 於：岡山市民会館 参加者：津山市、総社市、瀬戸内市、真庭市、岡山市の担当者と出展企業 内容：ブースレイアウトの説明、展示物作成など会期までの準備スケジュール、主催者からの注意事項等 ※オンライン参加と併用		
		今後の課題・方向性		
		・ガイドラインに基づいた感染防止対策を徹底し、Withコロナ時代に対応した出展を行う。  ・オンライン会議システムでの積極的活用により、担当者会議の効率化と接触回避を図る。  ・見本市への出展経験が少ない企業に対する支援		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	商談成約件数	—	98件(累計) (令和2年度)	770件(累計) (令和3年度)

⑧

施策	地域資源をいかした商品や農産物の販路開拓・拡大	事務事業	中小製造業海外販路開拓支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		
(事業内容) ・圏域企業とアジア企業との海外ビジネス商談会  (見込まれる効果) ・アジア諸国からビジネス意欲の高い企業や代理店候補が来日・参加。地元にいながら、短期間に数々の海外企業と接触することが可能で、効率的に商談を進めることができる。  (岡山市の役割) ・ビジネスセミナー・商談会の全体運営及び事前調整 ・岡山市内企業の募集取りまとめ、商談会参加支援 ・事業広報及びPR  (連携市町の役割) ・地域企業へ事業の周知及び募集取りまとめ、商談会参加支援 ・商談会当日の運営業務		・圏域内の中小製造業とタイ企業とのビジネス商談会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止		
		今後の課題・方向性		
		・東南アジア諸国政府との協議は、それぞれの国民性もあり難航することも多いことから、双方にとって実りある商談会にするため、互いに連絡を密にし、現地や連携市企業に意欲を持って臨んでもらえるよう調整をする。  ・コロナの影響もあり、今後は、ECサイトの活用支援など、直接の往来がなくても販路拡大ができるようになるための支援を検討する必要がある。		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	商談成約件数	—	0件 (令和2年度)	6件(累計) (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

⑨

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	伝統工芸品発信
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	
(事業内容) ・イベントでのPR・販売 ・岡山市内の飲食店における伝統工芸品の活用及び情報発信  (見込まれる効果) ・伝統工芸品の知名度の向上と販売促進につながる。 ・圏域内観光客の増加につながる。  (岡山市の役割) ・発信事業の実施及び取りまとめ ・会議の開催 ・飲食店等との交渉、生産団体等との調整  (連携市町の役割) ・発信事業の実施 ・会議の開催 ・生産団体等との調整		・岡山市公式観光情報サイトに掲載の特集ページ「備前・美作の伝統工芸品3選」において、備前焼を活用している市内飲食店4店舗の情報を掲載  ・秋のおかやま桃太郎まつりにおいて、「備前・美作の伝統工芸品3選」のパネル展示を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止	
		今後の課題・方向性	
		・伝統工芸品生産団体等との協議、調整を図る。  ・伝統工芸品の活用に協力可能な飲食店等候補のリストアップ及び交渉を進める。  ・市単独での協力店舗候補のリストアップが困難なため、おかやま観光コンベンション協会を活用した飲食店のリストアップを検討する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値
	協力店舗数	—	4店舗 (令和2年度)
			目標値 10店舗 (令和3年度)

⑩

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	圏域内周遊に向けた歴史・文化資源発信
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印		
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	
(事業内容) ・圏域内周遊のための魅力創出と情報発信 ・歴史・文化資源を周遊するサイクリングロードの整備 ・2次交通も含めた圏域内周遊ルートを検討  (見込まれる効果) ・観光客の滞在時間の増加につながる。 ・圏域内観光客の増加につながる。  (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ、関係団体等との調整  (連携市町の役割) ・事業の実施、関係団体等との調整		・事業者や地域住民の発案をもとに、日本遺産をテーマとした体験プログラムの実施(30プログラム 10/9～12/27)及び商品化  ・中国唯一のオープンソーシャルメディア「Weibo」にて日本遺産のLIVE配信を行い、延べ995.9万人が閲覧  ・吉備路エリアの周遊を目的としたオリジナル自転車「きびチャリ」を15台導入し、吉備路サイクリングロードの活用を促進  ・白山神社など6か所へ案内看板を設置  ・造山古墳ビジターセンターでの情報発信  ・サイクリングロードマップの内容更新	
		今後の課題・方向性	
		・観光需要の変化(「もの消費」から「こと消費」)や、その土地でできない貴重な体験の需要の高まりを受け、ストーリー、構成文化財の魅力をかいた体験型コンテンツの商品化や情報発信を継続。  ・DCに向けて吉備路周遊の課題である二次交通への対策を講じる。  ・日本遺産に係る情報発信の拠点施設として整備した造山古墳ビジターセンターを活用した情報発信の実施。  ・日本遺産連盟と連携した日本遺産の認知度向上。  ・日本遺産を活用した経済波及効果を含めた地域の活性化。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値
	圏域内観光入込客数	18,649千人 (平成27年)	19,037千人 (令和元年)
			目標値 23,100千人 (令和3年)

【連携分野：圏域全体の経済成長のけん引】

⑪

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	岡山型ヘルスツーリズム拠点化	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・ハラル対応を中心とした岡山独自のムスリム観光客受入体制整備 ・農業・農村体験等の観光メニュー化 ・郷土芸能・軽スポーツ等の観光メニュー化 (見込まれる効果) ・ムスリムをはじめとする国内外からの観光客増加につながる。 ・観光客の滞在時間の増加につながる。 (岡山市の役割) ・事業の実施及び取りまとめ ・岡山型ヘルスツーリズム連絡協議会の運営(事務局) (連携市町の役割) ・事業の実施 ・協議会の会員としての参加		○ムスリム受入体制構築 ・観光関連施設に対するムスリム対応の指導・育成 ・岡山在住ムスリムネットワークの運営・活用(インドネシア・マレーシア計37名、その他岡山外語学院とも連携) ・ムスリムサイト管理・運営、SNSによる情報発信 ・ムスリムガイドブックの改訂 ・協議会活動の総括、新計画(2021年～2025年)の策定 ○ムスリム誘客促進 ・JNTOと連携したプロモーション ・当該地域へのツアー造成・広告・販売のため、PRデスクの設置や現地旅行会社等との連携 ・ファムツアーの実施・SNSによる発信及びPR動画の作成(マレーシア・インドネシア向け) ・JNTO主催オンライン商談会への参加(クアラルンプール・ペナン・ジョホールバルの旅行会社20社) ・岡山地域主催オンラインセミナーの開催(インドネシアの旅行会社のツアー造成担当者72名) ・ムスリム向けメディア(HHWT)への情報掲載 ・マレーシア・インドネシアと日本を結んだオンライン学校交流の実施 ・2021年版JNTO作成の訪日旅行誘致ハンドブックにおける成功事例として、岡山型ヘルスツーリズム連携協議会の事業が掲載	・ピーチマーク取得店舗の増加及び認知度の向上を図る。 ・これまでの取組をベースとし、ムスリムに特化した誘客(マレーシア・インドネシア・日本国内)を行うとともに、ムスリム受入のため、受入施設等のブラッシュアップを行っていく。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ムスリム観光客宿泊者数	859人 (平成27年度)	396人 (令和2年度)	4,059人 (令和3年度)
	観光入込客数	11,493千人 (平成27年)	11,106千人 (令和元年)	15,307千人 (令和3年)
	ハラル認証及び岡山おもてなし基準を満たした店舗・施設数	5店舗(施設) (平成27年度)	73店舗(施設) (令和2年度)	71店舗(施設) (令和3年度)

⑫

施策	国内外に開かれた広域観光の推進	事務事業	アートイベントの連携による情報発信	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・アートイベントに関する情報共有や情報発信の相互協力 (見込まれる効果) ・圏域内外に広く周知することができる。 ・観光客の滞在時間の増加につながる。 ・圏域内観光客の増加が期待できる。 (岡山市の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整 (連携市町の役割) ・情報発信事業の実施に向けた関係団体等との調整 ・事業に関わる情報提供				
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	イベントでの情報発信回数	—	5回/年 (令和元年度)	5回/年 (平成30～令和元年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑬

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	地域高規格道路「空港津山道路」の整備促進	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		
<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港津山道路整備促進協議会を通じた要望活動の実施</li> <li>・効果的な事業の進め方の提案や、必要性や効果に関する啓発活動の検討・実施</li> </ul> <p>(見込まれる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な交通の確保ができる。</li> <li>・観光交流の拡大、企業活動の活性化、産業の振興、救命救急活動の迅速化さらには災害時の緊急輸送路の確保につながる。</li> </ul> <p>(岡山市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の会員として、要望活動の実施</li> <li>・啓発活動等の検討・実施</li> </ul> <p>(連携市町の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の会員として、要望活動の実施</li> <li>・啓発活動等の検討・実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・空港津山道路整備促進協議会の会員として要望活動の実施 令和2年8月20日 岡山県、岡山国道事務所 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会長(津山市長)のみで対応</li> <li>令和2年8月下旬 中国地方整備局、国土交通省、財務省、県選出国會議員(郵送)</li> <li>令和2年10月14日 中国地方整備局、岡山国道事務所 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会長(津山市長)のみで対応</li> <li>令和2年10月下旬 国土交通省、財務省、県選出国會議員(郵送)</li> </ul>		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	要望・啓発活動等の実施実績数	1回/年 (平成28年度)	4回/年 (令和2年度)	3回/年 (令和3年度)

⑭

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	中国横断自動車道岡山米子線による交流促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		
<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4車線化に向けた岡山自動車道利用促進協議会を通じた要望活動、「岡山自動車道周辺ガイド」等の作成及び広報等</li> <li>・利用促進につながる取組の検討・実施</li> <li>・人とモノの交流・渋滞緩和のための料金割引社会実験等</li> </ul> <p>(見込まれる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な交通の確保ができる。</li> <li>・観光交流の拡大、企業活動の活性化、産業の振興、救命救急活動の迅速化さらには災害時の緊急輸送路の確保につながる。</li> </ul> <p>(岡山市の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施</li> <li>・利用促進につながる取組の検討・実施</li> </ul> <p>(連携市町の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の会員として、要望・広報活動等の実施</li> <li>・利用促進につながる取組の検討・実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山自動車道利用促進協議会の会員として要望活動の実施 令和2年7月6日 国土交通省中国地方整備局、西日本高速道路(株)中国支社 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会長(真庭市長)のみで対応</li> <li>令和2年7月7日 国土交通省、県選出国會議員 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会長(真庭市長)のみで対応</li> <li>令和2年11月19日 国土交通省、県選出国會議員 ※中国横断自動車道4車線化促進岡山県期成会(岡山県)に併せ県を通じて要望</li> <li>・岡山米子線利用促進PRイベント【中止】</li> <li>・沿線市町の観光施設等を掲載した「岡山自動車道周辺ガイド」を改訂</li> </ul>		
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	交通量の推移 (賀陽IC～北房JCT)	9,183台/日 (平成27年度)	7,265台/日 (令和2年度)	10,000台/日以上 (令和3年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑮

施策	広域道路交通網の整備促進	事務事業	岡山市と早島町を結ぶ国道2号等幹線道路の渋滞対策の促進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・国道2号岡山バイパス建設促進期成会を通じた、国道2号の主要な交差点の立体化等の要望活動の実施 ・岡山市と早島町間の道路に関する調査・研究 ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備促進  (見込まれる効果) ・円滑な交通の確保ができる。 ・交通事故の防止につながる。  (岡山市の役割) ・期成会の会員として、要望活動の実施 ・調査・研究の実施 ・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備  (連携市町の役割) ・期成会の会員として、要望活動の実施 ・調査・研究の実施		・(市)藤田浦安南町線(岡山環状道路)の整備事業の実施  ・期成会の会員として、要望活動の補助 令和2年6月3日 国土交通省、県選出国會議員 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岡山県東京事務所が資料配布 令和2年8月4日 国土交通省 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岡山県のみ 令和2年11月19日 国土交通省、県選出国會議員 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岡山県のみ 令和3年2月17日 国土交通省 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岡山県がWEB要望		・国道2号岡山バイパスは新規事業化へ向けて都市計画の変更手続きが進められているが、道路整備に関する財源は厳しい状況にあるため、引き続き強く要望していく。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	(市)藤田浦安南町線事業進捗率(事業費ベース)	36% (平成28年度)	95% (令和2年度)	100% (令和3年度)

⑯

施策	ESDによる人づくりとネットワーク化の推進	事務事業	ESD実践	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・職員等を対象としたESD・SDGs研修の共同実施 ・シンポジウムやイベント等でのESD・SDGsの啓発 ・各地域の課題に対するESD手法を用いた実践に向けた検討 ・学校と地域が連携した地域づくりの促進と学校の魅力づくりの検討 ・旭川流域市町等の住民間・学校間交流促進と情報発信の検討 ・住民間の学び合いによる観光資源の再発掘とルート化提案の検討  (見込まれる効果) ・圏域住民のESD・SDGsについての認知度向上につながる。 ・ESD活動への参加が促進される。 ・ESD活動のネットワーク化が促進される。 ・相互に「学びあい、気づき、行動する」人づくりにつながる。  (岡山市の役割) ・職員等を対象とした研修会等の開催 ・会議の開催 ・関係団体等との調整  (連携市町の役割) ・職員等を対象とした研修会等への参加・参画 ・会議への参加 ・関係団体等との調整		・担当者会議の開催 第1回：令和2年6月26日 於：岡山市 内容：令和2年度事業計画について 第2回：令和2年10月2日 於：岡山市 内容：令和2年度事業実施状況、令和3年度予算について  ・SDGs未来都市推進事業「未来わくわくSDGsフェスタ～お買い物からはじめよう！～」開催 日時：令和2年8月20・21日(参加者：延べ850名) 場所：イオンモール岡山 1階未来スクエア 内容：ステージイベント、ワークショップ、パネル展示、参加型ラリー等  ・合同研修会の開催 第1回：令和2年9月3日(参加者：14名) 於：早島町 内容：講演・グループワーク「カードゲームで楽しく学ぼうSDGs」 第2回：令和2年11月5日(参加者：12名) 於：備前市 内容：講演・グループワーク「SDGsカードゲームを中心としたワークショップ」		・これまでESD関連の事業が少なかった市町において、ESD担当窓口を明確にする。  ・ESDの共通理解を広げ、圏域共通の様々な地域課題を解決するため、効果的な研修会の内容について検討する。  ・SDGsへの理解・取り組みを促すとともに、SDGsの目標達成のためにはESDが重要なカギであることから、ESDの必要性を認識してもらえらる研修を組み立てる。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ESD・SDGsの理解を深める研修会参加者数	—	338人(累計) (令和2年度)	450人(累計) (令和3年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑰

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	NPO法人等の「こんなことができますリスト」等の情報発信	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ★備前市 ★瀬戸内市 ■赤磐市 ★真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・圏域内のNPO法人等の活動内容や活動圏域、得意分野等を掲載した「こんなことができますリスト」の作成と協働推進専用ウェブサイトでの公開 ・NPO法人等と同ウェブサイトへの団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。  (岡山市の役割) ・協働推進専用ウェブサイトの運営 ・NPO法人等に対する団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ ・岡山市及び連携市町の協働推進施策及び解決を図りたい社会課題の取りまとめ及び発信  (連携市町の役割) ・NPO法人等に対する団体登録及び「こんなことができますリスト」の情報発信の呼びかけ ・各市町の協働推進施策及び解決を図りたい社会課題の提供		・担当者会議の開催 第1回:令和2年6月26日 第2回:令和2年10月2日 於:岡山市 参加市町:第1回 11市町 第2回 8市町 内容:NPO法人等の「こんなことができますリスト」等の情報発信について等  ・岡山市の協働推進専用WEBサイト「つながる協働ひろば」において、連携市町の協働の取組などを更新、及び「こんなことができますリスト」の掲載		・各市町からの解決したい課題や「こんなことができますリスト」の掲載数を増やし、課題解決マッチングに繋げる。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	広域の「こんなことができますリスト」掲載団体数	—	21団体 (令和2年度)	25団体 (令和3年度)

⑱

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	官民協働事業の促進	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・市民団体等と行政の協働事業の実施及び交流会(事例報告会・研修会)等の合同開催  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。  (岡山市の役割) ・広域での取組を視野に入れた「市民協働推進事業」及び「ニーズ調査事業」の実施及び報告 ・交流会等の開催  (連携市町の役割) ・官民協働事業の事例収集及び報告 ・交流会等への参加又は岡山市との合同開催		・担当者会議の開催 第1回:令和2年6月26日 第2回:令和2年10月2日 於:岡山市 参加市町:第1回 11市町 第2回 8市町 内容:岡山市市民協働推進モデル事業報告会の参加について等  ・岡山市市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業成果報告会の開催 令和2年6月26日 於:岡山市 参加市町:6市町 内容:平成31年度岡山市市民協働推進モデル事業・ニーズ調査事業について		・官民協働事業関係者による交流会の開催方法、企画内容を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	官民協働事業交流会の参加者数	—	340人(累計) (令和2年度)	240人(累計) (令和3年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑱

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	多様な主体による課題解決マッチング	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ★瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・ESD・市民協働推進センターが中心となり、多様な主体による課題解決を進めるためのマッチング会(ワークショップ等)の開催 ・各市町の課題解決の促進と人材・組織育成のためにコーディネーターを派遣  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。  (岡山市の役割) ・岡山市の協働推進コーディネート機関であるESD・市民協働推進センターによる課題や多様な主体の掘り起こしと協働事業化支援 ・課題解決ワークショップの開催 ・コーディネーター派遣の調整  (連携市町の役割) ・課題解決ワークショップへの参加 ・課題や多様な主体の掘り起こし		・担当者会議の開催 第1回:令和2年6月26日 第2回:令和2年10月2日 於:岡山市 参加市町:第1回 11市町 第2回 8市町 内容:課題解決ワークショップ、コーディネーターの派遣について等		・NPO法人、企業、大学等多様な主体の広域での呼びかけ先・呼びかけ方を検討する。  ・ESD・市民協働推進センター等からコーディネーターの派遣、関係市町でのワークショップ開催を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	多様な主体の協働による課題解決のための広域マッチング件数	—	7件(累計) (令和2年度)	14件(累計) (令和3年度)

㉑

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	市民活動ノウハウ移転支援	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 □備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・市民活動団体の持つ課題解決ノウハウを各自治体で活動する団体へ移転し実施することに対する支援  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。  (岡山市の役割) ・ニーズ調査及び支援制度設計に向けた協議と移転支援事業の実施  (連携市町の役割) ・ニーズ調査への協力及び支援制度設計に向けた協議		・担当者会議の開催 第1回:令和2年6月26日 第2回:令和2年10月2日 於:岡山市 参加市町:第1回 11市町 第2回 8市町 内容:市民活動ノウハウ移転について等		・市民活動ノウハウ移転の相談を随時受ける。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	市民活動ノウハウ移転件数	—	1件(累計) (令和2年度)	1件(累計) (令和3年度)

【連携分野:高次の都市機能の集積・強化】

⑳

施策	市民活動の広域展開と市民協働の推進	事務事業	地域における協働の仕組みづくりに関する情報交換	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・地域での課題解決の取組や多様な主体の協働の仕組み等に関する事例報告会(地域協働フォーラム)等の合同開催  (見込まれる効果) ・課題解決を行う主体的な市民活動の広域展開が促進される。 ・市町の区域を越えて地域の課題解決を図る協働のパートナーの増加につながる。  (岡山市の役割) ・地域協働フォーラムの開催及び全体調整  (連携市町の役割) ・地域協働フォーラムへの参加又は岡山市との合同開催 ・関係団体等との調整 ・地域協働事例の掘り起こし		・担当者会議の開催 第1回:令和2年6月26日 第2回:令和2年10月2日 於:岡山市 参加市町:第1回 11市町 第2回 8市町 内容:地域協働フォーラムの開催及び事例報告団体の推薦について等  ・地域協働フォーラム(地域活動リーダー養成講座)の開催 日時:令和3年2月13日 於:建部町文化センター(岡山市) 参加者:54名 内容:「郷土愛」による持続可能な地域づくりをテーマとして、市民協働実践者によるパネルディスカッション等を実施		・フォーラムの内容、開催地について検討を行う。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	地域協働フォーラムでの地域協働事例の発表数	—	19件(累計) (令和2年度)	25件(累計) (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

②

施策	在宅医療・介護の推進	事務事業	地域包括ケアシステム構築推進連携	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・在宅医療・介護に携わる人材育成事業 ・地域医療等のデータ分析手法等を学ぶ勉強会の開催  (見込まれる効果) ・各自治体における地域包括ケアシステムの構築を促進させることができる。 ・在宅医療・介護事業に係る政策立案等に生かすことができる。  (岡山市の役割) ・連携市町、関係団体等への人材育成事業の情報提供 ・勉強会の開催及び参加、担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・岡山市、関係団体等への人材育成事業の情報提供 ・勉強会の開催及び参加、担当者会議への参加		・在宅医療・介護に携わる人材育成事業 (岡山市主催) 令和2年12月10日～12月24日 「在宅療養支援強化研修」(オンライン配信)  (赤磐市主催) 令和2年10月30日 「専門職向け研修会」  (備前市主催) 令和2年11月25日 「医療関係者等向け講演会」		・習得した効果的なデータ分析手法は、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において活用していく。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	連携して行う人材育成事業の実施回数	—	3回／年 (令和2年度)	6回／年 (平成29～令和2年度)

③

施策	子育て支援の充実	事務事業	保育園等の広域入所	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・広域入所の円滑な実施に向けた仕組みづくり  (見込まれる効果) ・利用者の多様な教育・保育ニーズへの対応ができる。  (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、情報の収集及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集		・文書(電子メール)による情報交換を実施 内容:状況報告(児童・保育所等)、入園調整の方法(資料提供含む)・広域入所等の情報共有等  ・連携市町間の広域入所実績 17名(令和3年3月)		・利便性の向上を目的に、必要に応じて検証・改善作業を行う。  ・県が主導して広域入所を取りまとめる方針が国から示されていることから、県とも連携を取りながらより円滑な連携が出来るように取り組みを進める。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	入所手続きに係る来庁回数が1回以内の相談者の割合	—	100% (令和2年度)	100% (平成30～令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

⑭

施策	教育分野における交流の強化	事務事業	学校教育に関する情報共有	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・学校教育における特色ある取組に関する情報の共有  (見込まれる効果) ・学校教育における特色ある取組の広域展開や共通課題の解決につながる。  (岡山市の役割) ・情報の共有、担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・情報の共有、担当者会議への参加		・各市町の特色ある取組を担当者会議で情報共有(14件)  ・担当者会議の開催 日時:令和2年4月から令和3年3月までの間で、計5回開催 内容:各市町の教育委員会における特色ある取組の情報共有		・R元年度までは、授業研究会等の案内送付等交流が進んでいたところであるが、新型コロナウイルス感染症対策のため研究会が中止される中で可能な形での交流を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	情報共有した特色ある取組件数	—	14件／年 (令和2年度)	50件／年 (平成29～令和3年度)
	担当者会議の回数	—	5回／年 (令和2年度)	10回／年 (平成29～令和3年度)

⑮

施策	教育分野における交流の強化	事務事業	交流学习	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・インターネット等を活用した学校間交流活動や統一テーマでの合同学習・交流の実施 ・旭川流域の複数校が参加するプロジェクト学習等の検討  (見込まれる効果) ・持続可能な広域的学校間交流に向けた、学習環境と学習内容の充実につながる。  (岡山市の役割) ・会議の開催、交流学习の実施支援  (連携市町の役割) ・会議への参加、交流学习の実施支援		・岡山市立学校と真庭市立学校の学校間での交流学习の実施(小串小学校、中和小学校) ※新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインで実施 第1回:令和2年10月9日 参加校:小串小学校、中和小学校 内容:小学3、4年生が参加 ・自己紹介 ・植杉川調査で発見した生物の紹介  第2回:令和2年11月20日 参加校:小串小学校、中和小学校 内容:小学3、4年生が参加 ・植杉川調査で発見した生物の図鑑を作成し、紹介 ・小串小学校から、海の生き物の紹介 ・「ありがとうのつながりマップ」の交流		・交流活動を支援している環境保全課との継続的な連携を図る。  ・新型コロナウイルス感染症対策が求められる状況下における継続的な交流学习の実施方法について検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	交流学习の実施回数	—	2回／年 (令和2年度)	3回／年 (令和元～3年度)

【連携分野: 圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

26

施策	圏域の活性化に向けたスポーツ振興	事務事業	「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」の支援	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・ホームゲーム入場者数の増加に向けた取組 ・トッププロ選手による出前指導教室の実施 ・「(仮称)岡山デー」のホームゲーム開催  (見込まれる効果) ・圏域内の地域スポーツの発展が期待できる。 ・圏域内の交流人口の増加が期待できる。  (岡山市の役割) ・PR事業の実施及び取りまとめ ・担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・PR事業への協力 ・担当者会議への参加		・「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」のPR PRポスターを連携市町の公共施設へ配布  ・担当者会議の開催 第1回: 令和2年5月15日(書面) 内容: 前年度及び今年度事業の報告  第2回: 令和3年1月25日(書面) 内容: 今年度事業報告及び次年度以降の事業 検討  ※「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」のホーム ゲームイベントやその他イベントの共同実施に ついては、新型コロナウイルスの影響により未実施  ※R4年度以降の次期計画期間における取組内容 についても審議		・次期計画期間において 実施する内容について 検討する。(支援対 象チームの拡充等)
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	「ファジアーノ岡山」 ホームゲーム平均入場者数	8,404人 (平成26年度)	3,072人 (令和2年度)	12,000人 (令和3年度)
	「岡山シーガルズ」 ホームゲーム平均入場者数	3,397人 (平成26年度)	1,349人 (令和2年度)	4,500人 (令和3年度)

27

施策	圏域の活性化に向けたスポーツ振興	事務事業	大規模なスポーツ大会等の受入体制の整備	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・スポーツ大会や施設等の情報の共有 ・大規模スポーツ大会の誘致  (見込まれる効果) ・圏域内の地域スポーツの発展が期待できる。 ・圏域内外の交流人口の増加が期待できる。 ・経済効果が期待できる。  (岡山市の役割) ・大会誘致に向けた事業の実施及び取りまとめ ・担当者会議の開催  (連携市町の役割) ・大会誘致に向けた事業への協力 ・担当者会議への参加		・担当者会議の開催 第1回: 令和2年5月15日(書面) 内容: 進捗状況の報告及び今後の進め方 について  第2回: 令和3年1月25日(書面) 内容: 連携市町のスポーツ施設情報の発信方法 について		・次期計画期間において 実施する内容について 検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	中国地区以上の規模のスポーツ大会の誘致件数	—	3件(累計) (令和2年度)	2件(累計) (平成30～令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

28

施策	広域的な農作物被害の減少	事務事業	有害鳥獣対策研究	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市   ★玉野市   ■総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市   ★赤磐市   ■真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町   ■久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町   ■吉備中央町           ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・被害対策に係る情報の共有及び研究  (見込まれる効果) ・有害鳥獣による農作物被害の減少につながる。  (岡山市の役割) ・担当者会議の開催、情報の共有  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の共有		・担当者会議の開催 第1回：令和2年9月25日 於：岡山北ふれあいセンター 参加市町：岡山市、玉野市、総社市、赤磐市、真庭市、久米南町 内容：各市町の現状・課題の共有及び対策の検討 第2回：令和2年10月26日 於：玉野市玉市民センター 参加市町：岡山市、玉野市、真庭市、久米南町、吉備中央町 内容：集落柵の設置、維持管理の実習 第3回：令和3年1月21日 於：岡山北ふれあいセンター 参加市町：岡山市、玉野市、総社市、真庭市、久米南町、吉備中央町 内容：有害鳥獣捕獲後の処理について  ・捕獲の許可の連携(岡山市、玉野市)		・各市町の鳥獣被害対策の現状を踏まえ、広域的な農作物被害の軽減・防止のために取り組むべく連携施策を研究し、どのように活かしていくかが課題である。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	担当者会議の回数	—	3回／年 (令和元年度)	2回以上／年 (平成30～令和3年度)

29

施策	河川環境保全の推進	事務事業	河川の水質改善と環境保全推進	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市   ■赤磐市   ★真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町           ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・旭川水系の生きもの調査や里山づくり活動などの自然体験・環境保全活動を連携して実施  (見込まれる効果) ・市民の河川環境への意識が高まり、河川の水質改善と河川環境の保全につながる。  (岡山市の役割) ・自然体験行事等の実施、会議の開催  (連携市町の役割) ・自然体験行事等の実施、会議への参加		・自然体験や環境学習を行うエコツアー等の実施  「わかるっておもしろい！ 赤磐市・砂川の自然観察隊！」 開催日：令和2年10月18日 場所：赤磐市内の砂川 内容：川のいきものの採集と観察 参加者：赤磐市民と岡山市民の親子50名  ※その他、自然体験バスツアーや自然環境の大切さについて学ぶ連続講座の開催等を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止		・連携事業の増加に向けて、役割分担や連携方法等の検討を行う。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	連携して行う自然体験行事等の実施回数	—	1回／年 (令和2年度)	10回／年 (令和3年度)

【連携分野:圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③⑩

施策	安定したごみ処理の推進	事務事業	ごみ焼却処理相互支援	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・施設トラブルによる緊急停止時等におけるごみの一時的受入れの実施  (見込まれる効果) ・安定的にごみの焼却処理を行うことができる。  (岡山市の役割) ・ごみの受入れ  (連携市町の役割) ・ごみの受入れ		・ごみの受入れ依頼がなかったため、未実施		・特になし
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ごみ処理受入率	100% (平成28年度)	未実施 (令和2年度)	100% (平成29～令和3年度)

③⑪

施策	安定したごみ処理の推進	事務事業	広域ごみ処理施設整備	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 <input type="checkbox"/> ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山ブロック協議会で策定したごみ処理広域化基本計画に基づく、広域ごみ処理施設の整備及び協議の実施  (見込まれる効果) ・安全で効率的かつ安定的なごみの焼却処理につながる。  (岡山市の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集 ・施設の整備  (連携市町の役割) ・担当者会議への参加、情報の収集		・建設候補地において生活環境影響調査業務を実施  ・土壌汚染状況調査を実施  ・施設整備・運営事業者の選定に向け、実施計画や要求水準書等の資料を作成(R3年度末まで)		・適時に地元説明を行いながら、施設整備に向け業務を実施する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	施設稼働	—	—	施設稼働 (令和8年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③②

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	御津・建部地域と久米南町を結ぶ地域間路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・両市町のコミュニティバス、デマンドタクシー等の運行ルート見直しによる地域間路線の再構築の検討  (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、久米南町等との協議及び調整 ・御津・建部コミュニティバスの運行計画の見直し  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 ・デマンド交通カッビー乗合号の運行計画の見直し		・各市町で運行計画案の検討		・具体の運行計画を検討 ー久米南町デマンド交通の岡山市への乗り入れ、御津建部コミバスのルート見直しなど  ・両市町の経費負担ルールの検討(双方向に需要がある場合) ー県の地域公共交通確保維持事業補助金申請の可能性も視野に検討  ・地域住民、既存公共交通の事業者(タクシー含む)との合意
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

③③

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	灘崎地域と玉野市を結ぶ地域間路線の構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・玉野市のコミュニティバスと岡山市南区灘崎町迫川地区で導入を検討しているデマンド交通との連携等を視野に入れた地域間路線の構築の検討  (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、玉野市等との協議及び調整 ・迫川地区乗合タクシー「ブンタク」の利用促進  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・地元検討組織と玉野市内でのブンタク運行区間拡大について協議(4月22日、7月8日、9月30日)		・バス(国道30号)やJR宇野線、タクシー等の既存公共交通とのすみ分け ・地域住民の利用ニーズの把握 ・双方にとって悪影響のない運行形態の検討(両市で生活交通の運行形態が異なるため) ・両市町の経費負担ルールの検討(双方向に需要がある場合) ・地域住民、既存公共交通の事業者(タクシー含む)との合意 ーどういった範囲を対象に合意を得るべきか検討(地域の範囲、構成員など)
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	ブンタクの利用者数	763人 (平成30年度)	571人 (令和2年度)	840人 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③④

施策	生活交通による公共交通ネットワークの充実	事務事業	岡山市内鉄道駅と赤磐市を結ぶ地域間路線の構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・瀬戸駅等の岡山市内鉄道駅と赤磐市民バスを結ぶことによる地域間路線の構築の検討  (見込まれる効果) ・地域住民の生活交通の充実が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、赤磐市等との協議及び調整 ・「モモタク」の運行改善にあたって、本件を対象に含めて検討  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・担当者会議の開催 令和2年8月7日 内容：現状のサービス水準や利用状況等に関する共有と今後の方針に関する協議		・既存の公共交通とのすみ分け  ・地域住民の利用ニーズの把握  ・双方にとって悪影響のない運行形態の模索（両市で生活交通の運行形態が異なるため）  ・両市町の経費負担ルールの検討が必要（双方向に需要がある場合）  ・地域住民、既存公共交通の事業者との合意—どういった範囲を対象に合意を得るべきか検討が必要（地域の範囲、構成員など）
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

③⑤

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	JRの利用促進と駅機能強化	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・パーク&ライドの利用促進 ・JRに対する運行サービスの改善に係る働きかけ ・既存路線の利用促進事業の検討  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、連携市町等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		(岡山市) ・岡山市地域公共交通網形成計画の策定（駅機能強化などの施策を含む）  (連携市町) ・早島駅を拠点化することによるバリアフリー化の検討（今後、地質調査及び測量調査を予定）		・両市町での連携方策について検討  ・沿線自治体で連携して働きかけるための体制構築  ・継続的に利用促進するための体制構築—既存の期成会としては、「津山線利用を促進する会」「宇野線利用促進対策協議会」
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

③⑥

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	岡山市と吉備中央町のバス路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・バスネットワークの再構築に係る検討 ・バス路線の朝夕の時間帯増便に係る事業者・県への共同要望  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、吉備中央町等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整 ・「きびプラザ～岡山医療センター線」の利用促進策の検討		(連携市町) ・「きびプラザ～岡山医療センター線」の試験運行		・「きびプラザ～岡山医療センター線」の本格運行に向けた検討を行う。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	本格運行移行	—	試行中 (令和2年度)	本格運行移行

③⑦

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	西大寺地域と瀬戸内市のバス路線の再構築	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・バス路線の再編や増便に係る検討  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、瀬戸内市等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		・担当者会議の開催 令和3年1月25日 内容:コロナ禍におけるバス路線の利用状況やサービス水準等の共有や今後の方針に関する協議		・地域住民の利用ニーズの把握  ・両市町の経費負担ルールの検討 ※双方向に需要があり、行政負担を伴う運行形態の場合
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

38

施策	公共交通ネットワークの利便性の向上	事務事業	岡山空港から宇野港までの直通バスの導入	
関係市町	<input type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input type="checkbox"/> 総社市 <input type="checkbox"/> 備前市 <input type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input type="checkbox"/> 赤磐市 <input type="checkbox"/> 真庭市 <input type="checkbox"/> 和気町 <input type="checkbox"/> 早島町 <input type="checkbox"/> 久米南町 <input type="checkbox"/> 美咲町 <input type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山駅を経由する岡山空港と南部(玉野市)をつなぐ直通便導入の検討  (見込まれる効果) ・利用者の公共交通の利便性向上が期待できる。  (岡山市の役割) ・利用者ニーズの把握、玉野市等との協議及び調整  (連携市町の役割) ・利用者ニーズの把握、岡山市等との協議及び調整		(連携市町) ・空港から岡山駅まで運行しているリムジンバスの事業者とバス運営協議会において協議		・岡山空港から玉野市宇野港までの公共交通は、岡山駅西口でJR又は東口バスターミナルへ移動し乗り換えが生じるため、乗り換え口を東口に変更するなどの案を視野に入れ、岡山空港から岡山駅経由、玉野市への直行便の導入について検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	方針の決定	—	—	方針の決定

39

施策	圏域内への移住・定住の促進	事務事業	移住促進連携	
関係市町	<input checked="" type="checkbox"/> 津山市 <input checked="" type="checkbox"/> 玉野市 <input checked="" type="checkbox"/> 総社市 <input checked="" type="checkbox"/> 備前市 <input checked="" type="checkbox"/> 瀬戸内市 <input checked="" type="checkbox"/> 赤磐市 <input checked="" type="checkbox"/> 真庭市 <input checked="" type="checkbox"/> 和気町 <input checked="" type="checkbox"/> 早島町 <input checked="" type="checkbox"/> 久米南町 <input checked="" type="checkbox"/> 美咲町 <input checked="" type="checkbox"/> 吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・岡山市移住・定住支援協議会を活用した移住相談会(東京・大阪・オンライン)の共同実施 ・移住先下見ツアーの共同実施 ・東京でのサテライト相談窓口の共同運営  (見込まれる効果) ・圏域への移住人口の増加につながる。 ・圏域の知名度を向上させることにつながる。  (岡山市の役割) ・相談会、下見ツアー等の実施及び取りまとめ  (連携市町の役割) ・相談会、下見ツアー等の実施		・担当者会議の開催 日時：令和2年9月29日 於：岡山市役所 参加市町：全市町 内容：東京「おかやまぐらし移住の窓口」について、次年度の取り組みについて  ・移住相談会の開催 令和3年3月12日(オンライン) 参加者：9組 参加市町：岡山市、玉野市、総社市、赤磐市、真庭市、和気町、久米南町、美咲町 ※東京・大阪での開催を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大により中止  ・移住下見ツアーの開催 ※新型コロナウイルス感染拡大により中止  ・ウェブサイト「GYOSANおかやま」の更新  ・東京での移住相談窓口「おかやまぐらし移住の窓口」の運営		・各市町と協議を十分に行い、移住・定住の促進に効果的な新規事業を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内市町の5年間の転入超過者数	663人(累計) (平成23～27年度)	▲4,674人(累計) (平成28～令和2年度)	700人(累計) (平成28～令和2年度)
	「GYOSANおかやま」ページビュー(PV)数	1,013PV/月 (平成29年度)	808PV/月 (令和2年度)	1,200PV/月 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④①

施策	公共施設の最適化	事務事業	公共施設の質・量の適正化に向けた仕組み構築	
関係市町	■津山市 ■玉野市 □総社市 ■備前市 □瀬戸内市 ★赤磐市 □真庭市 □和気町 ■早島町 ■久米南町 □美咲町 □吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・公共施設最適化研究会での圏域内施設の状況の見える化  (見込まれる効果) ・公共施設の質・量の適正化につながる。 ・公共施設の維持管理経費の縮減が期待できる。  (岡山市の役割) ・公共施設最適化研究会の開催  (連携市町の役割) ・研究会への参加		/		/
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内施設状況の把握	—	公表 (令和元年度)	公表 (令和元年度)

④②

施策	公共施設の最適化	事務事業	公共施設の相互利用の仕組み構築	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ★赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・公共施設最適化研究会での公共施設の相互利用の仕組みの構築  (見込まれる効果) ・公共施設の利便性向上による利用促進につながる。  (岡山市の役割) ・公共施設最適化研究会の開催  (連携市町の役割) ・研究会への参加		・圏域内スポーツ施設紹介チラシの作成(36,250枚)  ・担当者会議(公共施設最適化研究会)の開催(書面) 令和3年3月29日 参加市町：津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町、吉備中央町 内容：公共施設の相互利用促進に係る、令和3年度実施事業について子どもパスポート事業の今後の方向性について		・公共施設の相互利用について、利用者ニーズの把握方法を検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	相互利用促進事業数	—	2事業(累計) (令和2年度)	3事業(累計) (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④②

施策	公共施設の最適化	事務事業	図書館相互利用	
関係市町	■津山市 ■玉野市 □総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 □久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・関係市町住民への図書館資料の貸出し等のサービス提供  (見込まれる効果) ・図書館の利便性向上による利用促進につながる。  (岡山市の役割) ・担当会議の開催、利用実績等のとりまとめ ・相互利用による貸出し等の実施、調整及び広報  (連携市町の役割) ・担当会議への参加 ・相互利用による貸出し等の実施及び広報		・担当会議の開催(書面) 令和2年9月12日～24日 参加市町：津山市、玉野市、瀬戸内市、赤磐市、早島町、美咲町、吉備中央町、久米南町(オブザーバー) 内容：久米南町参加に伴う運用変更について 次年度予算案について 等  ・広報活動の実施 図書館相互利用PRパンフレットの作成及び配布(20,000部)		・引き続き連携市町との協議を行うことで、課題があれば検討する。  ・令和2年度はコロナによる利用への影響がみられているが事業実施5年目に入り、新たに久米南町の参画もあることから、継続してPRをすることで、さらなる利用促進を図る。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	住民一人あたりの年間貸出冊数	5.9冊 (平成27年度)	5.5冊 (令和2年度)	6.0冊 (令和3年度)

④③

施策	公共施設の最適化	事務事業	子どもパスポート	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ■総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ■赤磐市 ■真庭市 ■和気町 ■早島町 ■久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)		今後の課題・方向性
(事業内容) ・圏域内の小学生を対象に、社会教育・観光施設等の特定の公共施設を無料で利用できるパスポートを作成するとともに、相互利用につながる事業を実施  (見込まれる効果) ・公共施設の利便性向上による利用促進につながる。  (岡山市の役割) ・事業実施及び取りまとめ ・公共施設最適化研究会の開催  (連携市町の役割) ・事業実施への協力 ・研究会への参加		・子どもパスポート事業の実施 ①子どもパスポートの増刷及びスタンプラリー台紙、正誤表の作成・配布 ②スタンプラリーイベントの開催 第1回：令和2年8月9日 第2回：令和2年11月22日 於：イオンモール岡山 参加者数：延べ355名 内容：ワークショップやパスポート事業の周知等  ・担当会議(公共施設最適化研究会)の開催(書面) 令和3年3月29日 参加市町：津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町、吉備中央町 内容：公共施設の相互利用促進に係る、令和3年度実施事業について 子どもパスポート事業の今後の方向性について  ・子どもパスポート事業業務委託企画競争委員会の開催 令和3年3月26日 於：ほっとプラザ大供 参加市町：津山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、美咲町、吉備中央町		・事業の周知方法及び利用者数の把握方法について検討する。
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	パスポート掲載施設の利用者数 (利用者数を把握していない2施設を除く)	1,985,063人／年 (平成29年度)	1,323,152人／年 (令和2年度)	2,183,000人／年 (令和3年度)

【連携分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上】

④

施策	圏域内市町の職員の育成	事務事業	人事交流・育成	
関係市町	■津山市 ■玉野市 ★総社市 ■備前市 ■瀬戸内市 ★赤磐市 ■真庭市 ■和気町 □早島町 □久米南町 ■美咲町 ■吉備中央町 ※提案市町は★印			
事業内容／見込まれる効果／役割		取組実績(R2)	今後の課題・方向性	
(事業内容) ・職員派遣(相互交流等)の実施 ・職員研修による交流  (見込まれる効果) ・職員の資質の向上につながる。  (岡山市の役割) ・人事交流に関する連携市町との個別協議 ・職員研修の実施  (連携市町の役割) ・人事交流に関する岡山市との協議 ・職員研修への参加		・圏域内市町の職員派遣(相互交流)の実施 ①職員派遣を希望する市町との調整 ②平成31年4月～令和3年3月の期間、玉野市へ職員を派遣 ③令和2年4月～令和4年3月の期間、備前市へ職員を派遣  ・圏域内市町職員を対象とした職員研修の実施 ①交流研修の選定 ②圏域内市町への連絡及び研修の案内 ③6つの研修を実施。実施済みの研修と圏域内市町からの参加者数は以下のとおり A:会議力向上研修(R2.8.19・31名) B:創造性開発研修(R2.8.20・22名) C:情報の見える化研修(R2.8.27・46名) D:データ分析・活用研修(R3.1.20・11名) E:クレーム対応力強化研修(R2.8.28・32名) F:都市経営講座(R3.1.26・52名)	・今後も目標値達成を維持できるよう、圏域内市町への研修参加の呼びかけを継続する。	
KPIの状況	指 標	基準値	現状値	目標値
	圏域内市町職員を対象とする研修実施回数	-	6回／年 (令和2年度)	5回／年 (平成29～令和3年度)